

図書館だより



第49号 平成30年12月12日

袖ヶ浦市立図書館
SODEGAURA PUBLIC LIBRARY

袖ヶ浦市立中央図書館〒299-0262 袖ヶ浦市坂戸市場1393番地2 Tel.0438-63-4646

2019年の干支「亥」にちなんだおすすめ本

「まゆとうりんこ」 ※3歳くらいから

富安陽子／文 降矢なな／絵 福音館書店

◆請求記号 Eト(児童)【全館で所蔵】

やま^{むすめ}ま^{まいこ}の娘まゆは、林の中で迷子になったうりんこ(いのししの子ども)に出会います。まゆはうりんこのお母さんになってあげようと、ごはんを作ったり、おんぶをしたり、岩のてっぺんから助けたりと奮闘します。無事に本当のお母さんに出会えたうりんこは、まゆにお礼をして帰っていきます。ほのぼのとした優しさがあられる絵本です。



「イノシシおやこの旅」 ※6歳くらいから

浦山登／文 岡成司／写真 講談社

◆請求記号 489 ウ(児童)【全館で所蔵】



ろ^{ろっこうさん}こ^こが美しい新緑に包まれた頃に、イノシシのおかあさんにウリのような縞模様の瓜坊^{うりぼう}と呼ばれるかわいい子供達^{こどもたち}が生まれました。子供達はおかあさんを先頭にいつも仲良く一列に並んで歩いていきます。おかあさんとの楽しい小さな旅をするといった、そんな日常の光景を写真とともに綴った、ほのぼのとした愛らしさが満ち溢れた本です。

「猪・鹿・狸」

早川孝太郎／著 KADOKAWA

◆請求記号 B384 ハ【中央で所蔵】



三河の山村を舞台に、著者が幼少期に見聞きし、古者から聴き溜めた逸話を語ります。大正15年に刊行された民俗学の古典ですが、改版に当たり現代仮名遣いに改められています。手負いの猪に追われた話や巨猪の話など、猪・鹿・狸にまつわるエピソードが伝説や昔話を織り交ぜながら語られ、動物が人々の暮らしに身近であった当時の山里の暮らしを彷彿とさせます。

「猪の文化史」考古編・歴史編

新津健／著 雄山閣

◆請求記号 489 ニ【中央で所蔵】



考古編では、縄文時代から始まっていた人と猪との関係から解き明かし、東日本を中心に発掘された猪形の飾りを付けた土器や土製品を紹介し何を願って猪を形作ったのかを考察します。歴史編では、近世では深刻な飢饉の原因になるほどの被害をもたらした猪について、人々が農作物を守るためにとった猪害対策を文献などからたどり、猪と人との関係を考えます。

「猟師が教えるシカ・イノシシ利用大全」 田中康弘／著 農山漁村文化協会

◆請求記号 659 タ【中央で所蔵】

袖ヶ浦市のイノシシによる農作物被害金額は336万円(H27)だそうです。そんな困りもののイノシシですが、地域の宝として役立てることもできます。この本では、イノシシの美味しい食べ方や皮・牙の利用法、様々なワナや止めの刺し方、お金に換えるワザまでを詳しく解説しています。



図書館ニュース



❄️ 秋のトショロ月間が終了しました

平成30年10月27日（土）から11月25日（日）の期間に、「秋のトショロ月間～読書の秋！ そうだ、図書館へ行こう！～」と題して講座、サークル展示・発表、おはなし会、おすすめ本の展示など読書にちなんださまざまなイベントを行ないました。今年度もたくさんの方に参加していただきました。実施したイベントの一部を紹介します。



トショロの庭Tea Time(中央)



認知症予防講演会(長浦)



平川中学校おすすめ本の展示(平川)



本のおたのしみ袋(平川・根形・平岡)



「萌」朗読コンサート(長浦)

他にも、「むかしむかしの会」による『大人のためのお話し会』や、「短歌そでがうら」、「やまゆり俳句会」による作品展示など、秋のトショロ月間では図書館サークルの皆さんがたくさん活躍しました！

❄️ 袖ヶ浦市立図書館の公式ツイッター こんなことをつぶやいています！



平成30年8月31日から公式ツイッターを始めています。11月末時点で120人以上の方にフォローしていただいています。

ツイッターだけで見られるトショロの写真もあるよ！

おすすめ資料の紹介

講座等のレポート

イベント予告

開館情報



袖ヶ浦市立図書館 (公式)
@sodegaura_lib

【中央図書館 かみのおはなやさん】ただいま、児童室奥おはなしのへやにて「かみのおはなやさん」を開催しています。ボランティアが折り紙とストローで作ったお花をプレゼントしています。16:00まで行っていますのでぜひお越しください！



14:26 - 2018年10月26日

❄️ 利用者アンケートの集計結果について

7、8月に実施した利用者アンケート（隔年実施）の集計結果については、中央図書館の郷土資料コーナーのほか、各館の窓口にも置いてあります。今年度より図書館のホームページにも掲載しましたのでどうぞご覧ください。また、自由記述欄の意見から主なものをQ&A形式にまとめ、今回の図書館だよりに綴じこみました。





❄️ おはなし会ボランティアが表彰されました

袖ヶ浦市立図書館のおはなし会ボランティアは、市内の各施設のおはなし会で、素話や絵本の読み聞かせなど、子どもたちにおはなしを届ける活動を長年にわたって続けています。本市の子ども読書活動に果たした功績によって、11月に市の社会功労表彰を受けました。



❄️ 年末年始の休館に伴い貸出期間・貸出冊数を拡大します

12月14日（金）から、年内最後の開館日となる12月27日（木）まで、貸出期間・貸出冊数の上限を次のとおり拡大します。日頃忙しくて読めなかった本を、冬休み・お正月休みの間にゆっくり読んでみませんか？

★貸出期間 通常：2週間の貸出

→12月27日（木）まで：3週間の貸出

★貸出冊数の上限 通常：1人あたり15冊（うちCD・カセットテープは3点）まで貸出

→12月27日（木）まで：1人あたり20冊（うちCD・カセットテープは5点）まで貸出



蔵書点検のお知らせ

袖ヶ浦市の図書館・図書室では、合計で約73万点の資料を所蔵しており、毎日多くの方にご利用いただいております。それらの資料の状態を点検し、なくなっている資料はないかを確認するため、2月に蔵書点検を行います。

そのため、通常の定期休館日に加え、蔵書点検作業のため、市内の図書館・図書室を順に休館させていただきます。お近くの図書館・図書室が蔵書点検中の場合は、他の図書館・図書室をご利用ください。

皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

蔵書点検に伴う各館の休館日（特別整理期間）	
★中央図書館	2月13日（水）～19日（火）
★長浦おかのうえ図書館	2月20日（水）～26日（火）
★平川図書館	2月 6日（水）
★根形公民館図書室	2月 7日（木）
★平岡公民館図書室	2月 8日（金）



蔵書点検とは？

蔵書点検では、資料がなくなっていないか、また実際に資料がある場所と電算上のデータが一致しているかどうかを職員全員で総点検します。期間中は、書架の整理を行った後、資料のバーコードを手作業で1件ずつ読み込み、データと照らし合わせる作業をしています。その後、本来の場所とは違う書架に入ってしまった資料など、あるべき場所がない資料の検索を行います。

また、蔵書点検期間中には、増加する資料を管理するため、書棚の移動や資料の移動、書架の清掃など、日常できない大がかりな業務もあわせて行います。



お正月企画



～「えほんのふくぶくろ」借りてみませんか～

新年最初の開館日である平成31年1月5日（土）から、1歳から小学生までの子どもとその保護者を対象に、「新年えほんのふくぶくろ」を実施します。（なくなり次第終了します。）

「えほんのふくぶくろ」は、図書館職員がテーマごとに選んだおすすめの本3冊を、袋詰めして貸出するものです。袋に書いてあるテーマと対象年齢をヒントに借りてみてください。どんな本が入っているかは、開けてみてのお楽しみ！思わぬ本との新しい出会いがあるかもしれません。

図書館・図書室の開館日



☆開館時間 中央・長浦おかのうえ・平川図書館 午前9時30分から午後6時まで（10月～3月）
根形・平岡公民館図書室 午前9時30分から午後5時まで（通年）

☆図書館の休館日

12月の休館日	3日（月）、10日（月）、17日（月）、28日（金）～ 31日（月）
1月の休館日	1日（火）～ 4日（金）、7日（月）、21日（月）、28日（月）、31日（木）
2月の休館日	【各館共通】4日（月）、18日（月）、25日（月）、28日（木） 【蔵書点検休館日】館によって異なります。前のページをご参照ください。

●年末年始の休館について

市内の図書館・図書室は、すべて12月28日（金）から1月4日（金）まで休館します。

なお、年末年始の休館中は施設のブックポストも閉鎖します。資料の返却ができませんので、ご注意ください。

●蔵書点検の休館について

蔵書点検中の休館日は、前のページ「蔵書点検のお知らせ」をご覧ください。

休館中の図書・雑誌の返却については、ブックポストをご利用ください。

紙芝居・CDやカセットテープなどの録音資料は、開館している図書館（図書室）にご返却ください。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



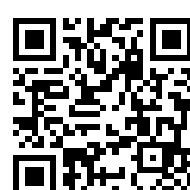
QRコードを
読み込んで
みよう♪



図書館ホームページ
QRコード



メールマガジン配信登録
QRコード



図書館公式ツイッター
QRコード